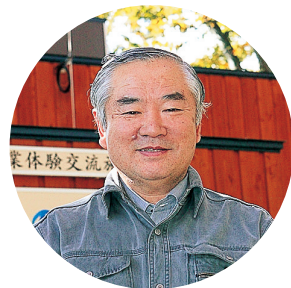


漁火の館

(いさりびのやかた)



三輪 清美さん

「ブルーツーリズム」。漁業体験や釣りなどを通して漁村地域の魅力をアピールするツアー。八森ハタハタの八森から発信。

「ブルーツーリズム」ちょっと聞き慣れないが、海をステージとした漁業体験プログラムを主体に人々の交流をはかろうとするもの。実践の旗手たちは「岩館ブルーツーリズム協議会」の人たちで、その拠点となっているのが「漁火の館」だ。調理設備はもちろん、研修宿泊の対応にも万全な施設。衛生面、非常時の危機管理もきちんとしているので安心快適。プログラムでは、元漁師たち(海のプロ)がインストラクターを務めてくれるので、なかなかユニークなものばかり。釣り竿を山で竹を切って作らせたり、磯で捕まえたカニなどを餌に使ったり、というようなアイデアもある。春は、アブラッコ釣りやワカメ採り、夏は海水浴はもちろん、磯のイソギンチャクやヤドカリの観察、秋は岩場でタコ採りなどもできる。冬は「八森ハタハタ」の漁を実際に見てみる。白神山地ではエコツアーがさかんで、ブナの植樹、サルの追い上げボランティアなどのため多くの人たちが訪れる。本館地区の「夕映の館」を拠点に実施されるグリーン・ツーリズムとも連携させることで面白くなりそう。「地域の高齢者たちがブルーツーリズムに関わり、いきいき生活できればいいですね」と語る会長の清美さん。



館の前に立つケヤキ



くつろぎの和室



ダンスもできるホール



海の幸



海の体験を楽しむ 子どもたち



八森の船着場



漁火の館(いさりびのやかた)

【料金】

●1泊素泊まり/2,500円

※体験料は別途

■住所/〒018-2608 山本郡八峰町八森字岩館向台121

■TEL 0185-78-2417(金田)

